

米沢市新総合計画前期重点事業（案）

将来像である「ひとが輝き 創造し続ける 学園都市・米沢」の実現に向け、基本計画に掲げるもののうち前期5年間で特に重点的に取り組む事業を前期重点事業として設定

1 人口定住の促進

- 人口の減少は、市民生活の活力の低下を招くばかりでなく、地域経済や市の財政基盤へも大きな影響を及ぼすことから、地域で長く暮らしてもらうための環境整備を進めるとともに、市外からの定住促進を図るため、U I J ターン者への就業等に対する支援の強化を図ります。合わせて人口規模による経済波及効果を獲得するために各種学会・大会・イベント等の誘致を促進するなど、交流人口の拡大を推進します。

2 子育てを応援し子どもたちを大事に育てるまちづくりの推進

- 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえ、若者が安心して子どもを産み育てられるようにするとともに、地域の中で子どもたちが郷土への愛着を持つことができるよう切れ目ない支援を展開します。

イメージ

○ 子育て中の親が安心して働ける環境の整備

就労などで保育を必要とする子どものために、子どものための教育・保育の環境整備や放課後における安全な居場所の環境整備を推進します。

保育所における病児保育を実施するなど、働く保護者の子育て支援を行うとともに、育児中や子育て後の再就職についての支援を行います。また、事業所内保育所の設置等企業における子育てしやすい環境整備を促進するための啓発活動を推進します。

○ 妊娠期から乳幼児期までにおける支援

医療機関等と連携し、妊娠期から出産まで切れ目のない支援を実施します。引続き出産後は、乳児家庭全戸訪問等を通して母親に対する適切な支援を行います。

親子が集える地域子育て支援センターの機能の充実を図り、子育て情報の提供や育児相談に応じるなど子育て家庭への支援を行います。

○ 学童期から青年期までにおける支援

子どもたちが郷土への愛着を持ち、豊かな心を育むことができるよう、学校教育と社会教育の連携・充実を図ります。また、不登校やいじめ等の未然防止を図るとともに、学校不適應の子どもたちへの一貫した支援と青少年の非行防止のための取組を推進します。

○ 乳幼児期から学童期までにおける支援

幼稚園や保育所、認定こども園等の児童施設と小学校等の連携や交流を促進し、小学校段階へスムーズに移行できるよう子どもや保護者等への支援を行います。また、地域、医療機関、学校等との連携を強化し児童虐待を防止するとともに、虐待を受けた子どもへのケアや再発防止に向けて保護者等への支援を強化します。

○ 結婚に対する支援

将来親となり子どもを生き育てていく人を増やすため、結婚支援イベント等の出逢いの機会づくり事業を推進します。

3 コンパクトなまちづくりの推進

- 市民が魅力を感じ、楽しめる中心市街地、商店街等を形成し、賑わいを創出するため、市街地の空地や空家、空店舗等を有効活用し、まちなか居住を促進するなど、買い物や医療・福祉等の生活サービスや地域活動を集めた中心市街地を核とした密度の濃いコンパクトなまちづくりを推進するとともに、周辺地域との相互連携を促進します。また、新文化複合施設（図書館・市民ギャラリー）を拠点として、商店街との連携や多様なイベント等により、中心市街地の賑わいを創出します。

4 公共交通の充実

- 市民の身近な交通手段の確保を図るため、市民バスの利便性向上を推進し、公共交通機関の充実を図るとともに、デマンド型交通システムの導入を推進します。

5 雪対策総合計画の策定

- 豪雪による雪害を防止する克雪対策の一層の充実と親雪・利雪対策の多様な展開による総合的な雪対策の指針となる雪対策総合計画を策定します。

6 企業立地の促進と新産業の創出

- 東北中央自動車道の開通を新たなセールスポイントとして米沢八幡原中核工業団地及び米沢オフィス・アルカディアへの企業立地を促進します。また、山形大学工学部等と連携を図り、サイエンスパーク構想の実現に向けた取組や大学の研究シーズの事業化等の新産業創出に向けた取組を推進します。

7 中小企業の振興

- 地域の経済と雇用を支える市内企業の大多数を占める中小企業の成長と発展を図るため、（仮称）米沢市中小企業振興アクションプランに基づき、関係団体等と連携・協力しながら中小企業者の経営基盤の強化、経営革新の支援、ビジネスチャンスの機会創出等を促進します。

8 東北中央自動車道建設促進事業

- 東北中央自動車道は、沿線地域の開発を促進し、観光、工業、農業等の分野における交流・連携による地域経済の活性化、雇用の創出、周辺道路の渋滞緩和等を実現するばかりでなく、保健医療ネットワークや防災体制の強化等を推進していく上でも極めて重要な路線であることから、東北中央自動車道福島～米沢～米沢北間の建設促進と（仮称）米沢中央インターチェンジの整備促進のための取組を推進します。

9 （仮称）道の駅よねざわ整備事業

- 東北中央自動車道の開通に合わせて、本市を含む置賜の魅力を全国に発信し、本地域の活性化を図るため、（仮称）米沢中央インターチェンジに隣接した場所に山形県・置賜地域の玄関口として、新たな地域の魅力を創造し、その魅力を発信する拠点施設「（仮称）道の駅よねざわ」の整備を推進します。

10 市立病院建替事業

- 置賜保健医療圏域の中核病院としての役割を果たすため、老朽化の進む病院施設の建替事業及び医療機器の整備を推進します。また、患者の診療ニーズに対応した診療科の設置を推進します。

11 財政健全化の推進

- 多様化する市民ニーズに対応し、質の高い行政サービスを提供するため、市税等の収納率向上や適正な受益者負担の確立を図るとともに、広告収入の拡充やふるさと応援寄附金制度の有効活用による自主財源の確保を推進します。また、公共施設等を計画的に維持管理するほか、引き続き、P F I・指定管理者制度等の民間活力の導入、事務事業の効率化等により行政コストの縮減を推進します。